



くりしま

《本園の教育目標》

- 元気がある ○自分のことは自分です
- 仲良く遊ぶ ○ものごとに興味・関心をもつ
- 思ったことを話し、人の話を聞く
- 体験や考えに感動する ○工夫して表現する

《栗島幼稚園ホームページ》

栗島幼稚園

検索

《Instagram》

kurishima1955



『2024年の抱負“みんなと遊ぼう”』



～仲間と一緒に楽しい時間を過ごす～

園長 矢田 泰久

令和6年(2024年)の幕開けです。けれども、新年早々能登半島を中心とした凄惨な大地震と羽田空港での大事故の光景をみて、改めて自然災害(※1)と人為災害(※2)の脅威に身震いを覚えました。亡くなられた方への哀悼と未だ安否が分からない方への一刻も早い捜索や救助、被災された方への潤沢な支援がもたらせますことを痛みや苦しみを想像しつつ祈るばかりです。



<2024日の出(千葉県柏市)>

併せて今、人為による戦争・紛争や環境破壊等により人の命や尊厳などが軽んじられています。目を覆いたくなるような現実が多々あります。とりわけ子育て中の保護者の皆様におかれましては、お子さんらの将来への不安、悩みを抱かれているかと思えます。風潮として一層社会や個人に対して危険認知や回避能力、変化対処能力が求められることとなります

しかし、これらの能力開発には事あるごとに様々な災害への意識を高めようとする努力、また、先入観や偏見といった我々がもっているバイアスを常に排除しようとする努力の積み重ねが大切と考えます。個人的な一例ですが、先日自動車免許証の更新手続きで安全講習を受けました。久しぶりの受講でちょっぴり安全への意識が高められたかと思えます。

当たり前のことですが、右折時やゼブラゾーン(横断歩道)走行時には徐行運転を励行すること、事故時は人命救助を最優先させることなどです。また、園の業務上、毎年安全運転管理者講習を受けたり、隔年で救急救命講習も受講したりして従事者の安全管理の徹底と心肺蘇生等の手技の維持も図っています。教育や訓練によりマインドや具体的な手技の保持は大切です。

ところで、園児たちにとってはどうでしょうか。園では年間を通じて正課自転車、避難訓練、交通安全教室などを行っていますが、なんといっても日々の保育において、様々な災害への意識を高めたり、適切に対応したりすることのできる力を身に付けることです。そのため、基礎として仲間と室内や戸外でたくさん遊ぶことが一番だと思います。

つまり、●共通の遊びごとを見つけること ●遊びながら自分の意見や感情を表すこと ●相手の話に耳を傾け、その提案やアイデアを尊重すること ●笑いを共有すること ●ありがとうの気持ちを表すこと ●適度なリーダースhipとフォロースhipを発揮すること ●遊びを工夫し刺激的な時を過ごすことなどです。

ただ、みんなと一緒に遊べることは、楽しいだけでなく時として対立やけんかを生みます。しかし、人間関係を深めコミュニケーションのスキルを向上させる良い機会でもあります。時間を

共有する中で、お互いを尊重するなどの豊かな人間性が築かれることでしょう。これらがまさに、幼児期における災害への危険認知や回避能力、変化対処能力の土台になると確信します。大人も本質的には同じです。災害への諸能力を成熟させるために、日々楽しい時を追い求めながら、今年もみんなと一緒にたくさん遊びましょう！！

【2023年12月の保育風景】



<12/8 年長 ハーロくちゃん教室>



<12/14 年長 習字参観>



<12/15 もも組 おゆうぎ会みんなで再演>



<12/15 ひまわり組 おゆうぎ会みんなで再演>



<12/15 たんぼぼ組 おゆうぎ会みんなで再演>

※1 自然災害：地震、津波、噴火、台風、洪水、豪雪、高潮、土砂崩れ、干ばつ、その他の異常な自然現象により生ずる被害をいう。
 ※2 人為災害：人の手によって引き起こされ、人や社会に被害を与える災害をいう。例として、勤務中に従業員が事故に遭い負傷や死亡する、建物の老朽化や建て方の不備により建物が倒壊する、車の交通事故、電車の脱線、船や飛行機の事故、火の不始末や放火による火災など。



<12/21 ほし組 ウルトラマン「レーザーがやってきた!!! ヒムゲント「俺が行く」>



結びに、報道では新型コロナウイルスの感染症はややおさまっているもののインフルエンザやアデノウイルス、溶連菌等の感染症は流行っています。園では引き続き感染症対策を徹底し、3 学期始業式、年長プラネタリウム鑑賞、作品展示会、交通安全教室等を行いますとともに保育の充実を図ってまいります。保育参観もご期待ください。本年も皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。